



Proventiaがロンドンの 空気をきれいに

Proventiaは、全ての人がきれいな空気を吸う権利があると考えています。大量の排気ガスを出す古い車両を今後も使い続けられるよう、既存車両に取り付けるタイプのフィンランド製の排気処理システムを提供しています。同社のNOxBUSTER®ソリューションにより、Go-Ahead Londonなどの企業は、古いバスやディーゼルエンジンの排気ガスを削減しています。そして富士通は、排気ガスデータをリアルタイムで可視化できるイベント処理IoTプラットフォーム(EPP)を提供しています。

Proventiaについて

Proventiaは、エンジン、機械、車両などの各業界に、気候変動対策を支援するソリューションやサービスを提供するテクノロジー企業です。同社は、ディーゼルエンジン、大型機械や車両向けに、大型ディーゼルエンジンの排気ガスから窒素酸化物や排気微粒子を除去する後処理装置を生産しています。現在Proventiaの装置は、ロンドン、ドイツ、ソウル、スウェーデン、フィンランドの空気浄化プロジェクトで実際に使用されています。フィンランドとチェコ共和国で150名の専門家や技術者を雇用しています。



業種: エンジニアリング



所在地: フィンランド



従業員数: 150名以上



Webサイト: proventia.com

チャレンジ

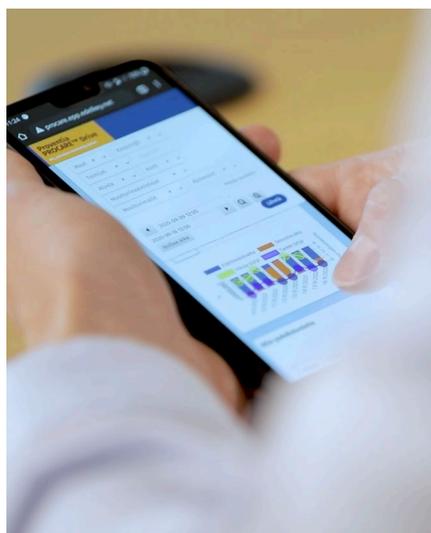
複雑な都市環境の中で同社のソリューションの効果を可視化するために、車両からの排気ガスのリアルタイム分析システムが必要。

ソリューション

- ・ 富士通イベント処理IoTプラットフォーム (EPP)
- ・ Microsoft Azureクラウドサービス

「Proventiaは、富士通と共に気候変動対策に取り組んでいます。」

Proventiaセールス・プロジェクトマネージャー、ジェシー・サルミ氏



ゼロ・エミッションの世界

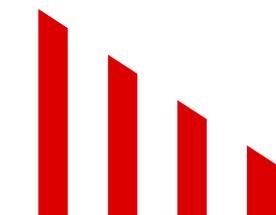
屋外のきれいな空気は私たちの健康維持に欠かせません。人は1日に約14,000リットルの空気を吸い込みますが、空気中に汚染物質が含まれていると、人々の健康に悪影響を及ぼします。都市の大気汚染の主な原因の1つは、車両から出る燃焼生成物です。

Proventiaは、世界の大気汚染問題の解決を支援するグローバルなテック企業です。Proventiaのセールス・プロジェクトマネージャー、ジェシー・サルミ氏はこう説明します。「私たちのビジョンはゼロ・エミッションであり、そこに到達するためのソリューションを提供しています。それが、NOxBUSTER® cityで、古い市バスやディーゼルエンジンの排気ガスを浄化することができます。」

Proventiaは、ディーゼルエンジン、大型機械や車両用の排気後処理システムを開発、設計、製造しています。たとえば、ロンドンの象徴である赤いバスにNOxBUSTER® City DPF + SCRシステムを取り付けることで、排気ガスを減らし、大型のディーゼルエンジンであっても欧州の新基準を満たすことができます。しかし、ジェシー・サルミ氏が言うように、このような取り組みを支える最適な技術の導入が課題となります。「市バスや車両から送られてくる排気ガスのデータは膨大です。このデータを処理するには、優れたシステムが必要です。富士通はITのエキスパートであり、当社は排ガス処理のエキスパートです。富士通には、コストを抑えつつ、膨大なデータを処理するための最適なプラットフォームを提案してもらいました。」

データを知識に変える

富士通は、さまざまなソースから公共輸送機関の稼働に関するリアルデータを収集するためのクラウドサービスソリューションをProventiaに提供しています。収集データを効果的に活用することによって、更に付加価値の高いソリューションやサービスの開発も可能となります。デジタルを活用したこの新しいソリューションは、気候変動と大気汚染対策に貢献することでしょう。Proventiaの新しいPROCARE™ Driveは、Proventiaの既存データプラットフォームを強化した後継ソリューションです。このソリューションは、富士通のイベント処理IoTプラットフォーム (EPP) をベースとしており、Microsoft Azureクラウドプラットフォームで稼働しています。富士通のEPPは、高性能なリアルタイム監視・ルール処理エンジンで、さまざまなデータを読み取り、処理を行います。



排気量の減少をリアルタイムに確認

ロンドンの空気をきれいに

ジェシー・サルミ氏は、Proventiaの顧客が得られるメリットについてこう説明します。「Proventiaは、富士通の力を借りて気候変動対策に取り組んでいます。私たちが提案した成果をもたらすためには、お客様から私たちの技術が信頼されることが重要です。新しいクラウドサービスによって、提案通りに排気ガスが減少していく様子をお客様がリアルタイムで確認できるようになります。もちろん、明快なユーザーインターフェイス、高性能、スケーラブルなソリューションも私たちが求めていたものでした。今では、より厳しい大気汚染に関する規制に素早く対応し、より優れたソリューションを開発することができます。」

Proventiaのお客様の中で、既に効果を目の当たりにしているのが、Go-Ahead Londonです。Go-Ahead Londonのチーフエンジニアであるクリス・マッコイ氏はこう言います。「Go-Ahead Londonは、ロンドンのバス網の約4分の1を運営しています。そして、Euro6はEUが定めた排ガス規制で、全ての新車が適合することを求められています。我々はロンドン交通局との契約上、Euro6規格に適合した車両を納入しなければなりません。これを支援してくれるのがProventiaです。同社のEuroDrive Telemetryシステムを使えば、車両が実際に走行しているときの性能を、webベースのシステムで遠隔モニターでき、実際の排気量削減の効果を確認できるのです。これでみんなが綺麗な空気を吸えるようになります。」